



collage by jay bhatt

2023年

5月21日(日) 2:00 pm 開演 [1:00 pm 開場/3:30 pm 終演予定]

東京芸術劇場 コンサートホール [池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結]

3,000円 [全席指定] ※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※開演時間を過ぎますとロビーにてお待ちいただく場合がございます。

■入場時の手指消毒、検温にご協力ください。37.5度以上の方は入場をお断りする場合がございます。■米場時は必ずマスクの着用をお願いします。

【お問合せ】エルヴィオ・ソヌス事務局 Tel/Fax 03-3367-2451 hzu04357@nifty.com <http://eluvio.jimdo.com/>

音が溢れる!

“音が溢れる”エルヴィオ・ソーンヌ 第12回演奏会でとり上げる作品は ロッシーニ (Gioachino Rossini 1792年～1868年伊)作曲「小荘厳ミサ曲」です。コロナ禍の影響は長々と続きますが、そのような中でも、ロッシーニの音楽に驚嘆し、楽しみながら、一回一回の練習を積み上げてきました。ロッシーニは明朗なおペラ作品で有名ですが、ミサ曲でもロッシーニらしさは健在です。「小荘厳ミサ曲」はピアノ2台とハルモニウムの伴奏という小さなそして特徴的な楽器編成はロッシーニの美しい音楽を際立たせています。“小さな作品”というには70分を超える長大な最晩年の傑作。その深淵なる世界を、今回もまた素晴らしいソリストを迎えお贈りいたします。どうぞお楽しみください。



音楽監督・指揮：青木洋也 AOKI, Hiroya

東京藝術大学大学院で古楽演奏、エリザベト音楽大学大学院で宗教音楽学を学び、在学中より定期的に渡欧して研鑽を積む。宗教音楽を専門とし、J.S.バッハの《マタイ》《ヨハネ》の両受難曲や、多数のカンタータの独唱をつとめる。バッハ・コレギウム・ジャパンの主要メンバーとして国内外の公演・録音に参加している。2012年文京シビックホールでのグルックの歌劇《オルフェウス》(森嶋外訳)のオルフェウス役で出演、大絶賛される。ソロCDは、2022年10月に発売した最新アルバム『親愛なるザクセン人ーハッセ・ヘンデル作品集ー』など8枚をリリースしている。レコード芸術特選盤、朝日新聞『your Collection』ではソフトで華のある歌唱が往年の名歌手アルフレッド・デラーに例えられる等、いずれも好評を得ている。近年は、合唱指揮者としても活躍しており、音楽誌上で「隙のない音楽づくりと、そのナンバーにふさわしい情景描写的確さ、声楽・器楽の見事なまとめ方は、彼の適応性とこれまでの経験の基盤がモノを言っている」など高く評価されている。2009年にはライブツィヒ・トマス教会において Bachchor Leipzig によるバッハのモテット演奏会の指揮者をつとめたのを皮切りに、ニューヨーク・カーネギーホールやプラハ・ドヴォルザークホールなどの海外著名ホールでバッハ《ミサ曲口短調》ヴェルディ《レクイエム》などを指揮し大成功へと導いている。「PURCELL PROJECT」代表。日本キリスト教団聖ヶ丘教会教会音楽主任および聖歌隊長。青木洋也ホームページ <http://www.hiroyaaoki.com>



ソプラノ：澤江衣里 SAWAE, Eri

東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国歌曲研究により博士号取得。第79回日本音楽コンクール2位入賞。第11回東京音楽コンクール最高位。ソリストとして日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、BCJと共演。バッハ《口短調ミサ曲》、ロイド＝ウェバー《レクイエム》など後期バロックから現代まで幅広いレパートリーを持つコンサート歌手として活躍している。島根県ふるさと親善大使・遣島使。公式HP <https://www.eri-sawae.com>



アルト：布施奈緒子 FUSE, Naoko

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。バッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして国内外の公演・録音に参加。バッハ《口短調ミサ》《マタイ受難曲》、メンデルスゾーン《パウルス》公演でソリストを務めた。また、声楽アンサンブル・ラ・フォンテヴェルデの公演および録音に度々ゲスト出演するなど、アンサンブルの分野でも活躍。パーセルプロジェクト、アンサンブルイリゼメンバー。



テノール：中嶋克彦 NAKASHIMA, Katsuhiko

福岡教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程オペラ科修了。同大学院博士課程オペラ科修了、博士号取得。2012年より文化庁在外派遣研修員としてドイツに留学、マインツ音楽大学のバロック声楽コースにて研鑽を積んだ。ルネッサンスから現代まで幅広いレパートリーで、なかでもJ.S.バッハやヘンデルなど、バロックの作品において多く活躍し、国内の主要オーケストラとの共演も多い。またオペラにおいても、新国立劇場をはじめ様々な舞台で活躍している。



バリトン：与那城敬 YONASHIRO, Kei

これまで、二期会『エフゲニー・オネーギン』タイトルロール、『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵、『メリー・ウィドウ』ダニロ、新国立劇場『ぼらの騎士』ファエリナル、オペラ夏の祭典『ニュルンベルクのマイスタージンガー』ナハティガル等、数々のオペラに出演し存在感を示す。コンサートでは「第九」をはじめ、「エアラ」「ドイツ・レクイエム」「スターバト・マーテル」「カルミナ・ブラーナ」等で高い評価を得る。二期会会員

合唱：エルヴィオ・ソーンヌ Eluvio Sonus

青木洋也を音楽監督・常任指揮者とし「管弦楽つき合唱曲をバロック的解釈で演奏する」というコンセプトで活動する合唱団。曲目によって一流演奏家による専用管弦楽団を編成する。音楽の持つ“楽しさ”を妥協せず徹底的に追求し、歌うことで元気で美しくなることを目指している。充実した指導陣も魅力。Eluvio Sonus：ラテン語で“音が溢れる”の意。

音楽監督・常任指揮	青木洋也	伴奏ピアニスト	河内菜穂
合唱指揮	石川洋人	事務局	佐枝陽子
	小林 恵	代表	柴 大元
	三谷 幸	協力	日本ホーリネス教団 東京中央教会
	小池優介		

【前売り】

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

(ナビダイヤル/休館日を除く 10:00～19:00) <https://www.geigeki.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
セブン-イレブン店頭でも購入可能

チケットぴあ エルヴィオ 検索



ハルモニウム：西沢央子 NISHIZAWA, Nakako

東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業。ハルモニウムを伊藤園子氏に師事。2017年下野竜也指揮アンサンブル・ヴァガボンズによるマラー大地の歌(シェーンベルク編曲版)公演でハルモニウムデビュー。その後新日本フィル、神奈川フィル、紀尾井室内管弦楽団、PMF、札幌交響楽団、愛知室内オーケストラ、仙台フィル等に客演している。2022年には聖南坂教会においてリサイタルを行うなどハルモニウムの魅力を広く伝えるべく活動している。



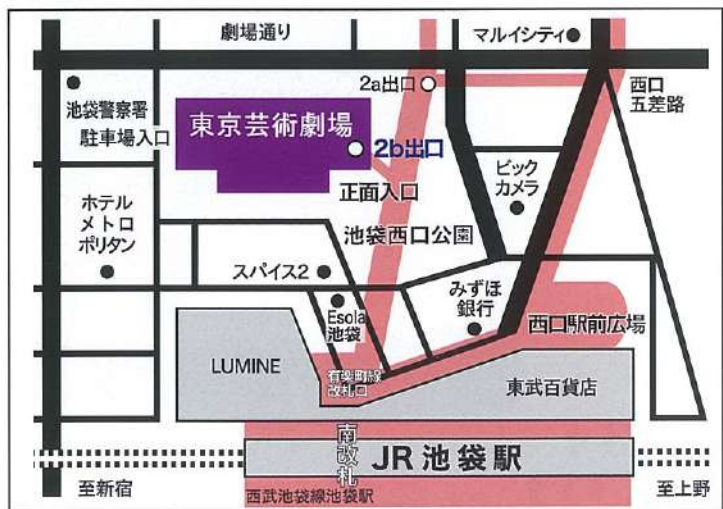
ピアノ：渡辺治子 WATANABE, Haruko

東京藝術大学別科修了。チェコ共和国政府給費奨学生としてプラハ芸術アカデミーにてピアノ、室内楽を学ぶ。帰国後はソリストとして活動する他、室内楽や声楽家との共演も多く共演者から厚い信頼を得ている。'02年ドヴォルザーク国際音楽祭に日本人ソリストとして初めて招待を受ける。シューベルト/ドヴォルザーク五重奏曲のCDがリリースされ、チェコフィル室内楽シリーズの1枚に選ばれている。



ピアノ：丸山麻美 MARUYAMA, Asami

東京音楽大学附属高校を経て、同大学器楽科ピアノ専攻卒業。同大学大学院科目等履修鍵盤楽器研究修了。在学中、ソロ・室内楽定期演奏会に出演、附属音楽教室専属ピアニストを務める。ソロにとどまらず、声楽家から器楽奏者とのリサイタルやディナーショーなど多くのステージで観客を魅了している。横浜シティ合唱団、バッハコア横浜、アンサンブルマルディ、Meeres Pfeiler 伴奏ピアニストの他、後進の指導にあたっている。



東京芸術劇場は、池袋駅と地下通路で繋がっています。

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅から徒歩2分。地下通路で2b出口と直結しています。

JRで来られる場合は池袋駅の南改札を出て右折し直進下さい。

次回公演
と募集
のご案内

♪ 第13回演奏会 本番：2024年夏予定
♪ バッハ作曲『ミサ曲口短調』(Carus版使用)

♪ 参加者募集 ♪
エルヴィオ 検索

練習：2023年7月より
毎週土曜日 10:30～13:00 [大久保]
指導：青木洋也・他